

防災・エネルギー対策特別委員会

- 1 開催日時 平成 27 年 7 月 14 日（火） 10 時 00 分～11 時 38 分
- 2 開催場所 第二委員会室
- 3 説明員 知事公室長および関係職員
- 4 議事の概要

（１） 「管水路マイクロ水力発電システム」の技術開発について

参考人：ダイキン工業株式会社滋賀製作所

環境技術研究所 沢田 祐造 専任部長

参考人からは、上水道や工業用水道など水が空気と接する水面を持たない管水路を利用した 100 キロワット以下のマイクロ水力発電について説明があった。

参考人からは、インバーターなど同社の空調技術を利用した、高効率で設置スペース、導入コスト等を最小化する経済性の高い水力発電システムを開発し、現在、環境省の事業を利用して、富山県や福島県の浄水場で実証事業を実施しており、本県においても水道事業者と協力し調査を進めていきたいとの意見があった。

（２） 「（仮称）新しいエネルギー社会の実現に向けた道筋」について

委員からは、再生可能エネルギーは大規模電源の補足ではあるものの、再生可能エネルギー振興戦略プランの目標値を達成しようとする、県独自の支援や使い勝手よい支援策の充実が必要である、などの意見等が出された。



委員会に配付された資料

- 1 「管水路用マイクロ水力発電システム」の技術開発について

- 2 「（仮称）新しいエネルギー社会の実現に向けた道筋」検討資料
- 3 「滋賀県再生可能エネルギー振興戦略プラン」の進捗状況について
- 4 新しいエネルギー社会の実現に向けて（県のエネルギー施策／県内での取組事例）